



(公財)横浜市男女共同参画推進協会 記者発表資料

2026 年8月4日
公益財団法人横浜市男女共同参画推進協会

男女共同参画センター横浜北×東急 S レイエス FC×日体大 SMG 横浜

サッカーに取り組む女の子の未来のために

8/21(金)保護者向け「ローティーンアスリートと生理」を開催

男女共同参画センター横浜北(アートフォーラムあざみ野)は、地域でサッカー教室を運営する東急 S レイエス FC および日体大 SMG 横浜と連携し、女子サッカー選手を取り巻くジェンダー課題への理解促進を目的とした保護者向けワークショップを 2026 年 8 月 21 日(金)に開催します。

女の子がスポーツを継続する上で、生理など女性特有の身体的変化への周囲の理解不足、性別に基づく固定観念などが課題となることが指摘されています。本事業は、地域のスポーツ現場におけるジェンダー平等の推進を目指し、2024 年度から継続して取り組んでいる地域連携プロジェクトです。初年度は中学生の女子選手を対象に実施し、2025 年度は小学生や指導者へ対象を広げるとともに、男性を含めたスタッフに生理に関する勉強会を開催し、ローティーンアスリートを支える大人側の理解を深めてきました。

3 年目となる 2026 年度は、対象を保護者にも広げ、子ども、指導者とともに学び、理解を深める機会を創出することで、女の子たちが安心してスポーツを続けられる環境づくりを支援します。

報道関係の皆様におかれましては、ぜひ当日御取材いただきますようお願いいたします。

【本事業のポイント】

1 スポーツとジェンダーを考える地域連携事業

男女共同参画センター横浜北、地域スポーツクラブ、女子サッカーチームが連携し、女子選手が直面する課題に地域で取り組む実践的なプロジェクトです。

2 「生理とスポーツ」をテーマにした保護者向け学習機会

近年注目が高まる女子アスリート支援の観点から、小学生女子選手の保護者を対象に、生理や生理ケアに関する正しい知識を学ぶワークショップを実施します。

3 女子アスリートの未来を支える現場の声の共有

大学生アスリートやスポーツ経験者による体験談を交えながら、競技継続に不可欠なジェンダー視点や、将来のキャリアに向けた展望について考える機会を提供します。

4 その他

小学生選手向けクッキングイベントも同時開催します。選手・保護者・関係者が交流する様子やワークショップ風景などの撮影が可能です。

保護者向けセミナー「ローティーンアスリートと生理～保護者が知っておきたいこと～」

- 日時:2026年8月21日(金)11:00～13:10
- 対象・定員:サッカーを学ぶ小学3～6年生の
女の子とその保護者 10組
- 参加費:無料
- 講師:木下 綾乃(インテグロ株式会社)
- 会場:男女共同参画センター横浜北(アートフォーラムあざみ野) 2階 セミナールーム3 青葉区あざみ野南 1-17-3
- 申込方法:東急 S レイエス HP より



URL:<https://www.tokyu-sports.com/football/reyes/news list/event/2026 event/SMG fsp reyesfes copy.html>

【プログラム】(予定)

- ・サッカーとジェンダーに関するミニレクチャー
 - ・ローティーンアスリートの「生理と生理ケア」に関するワークショップ
 - ・大学生選手、スポーツ経験のある社会人の体験談と質疑応答 ほか
- ※当日は、小学生が大学生選手と交流を深めることを目的として、小学生向けの日体大選手とのクッキングイベントを同時開催します(11:00～14:30)

【問い合わせ先】

御取材頂ける場合は、8月17日(月)17時までに、下記担当まで御連絡ください。

男女共同参画センター横浜北(アートフォーラムあざみ野)

館長 小田 美子／管理事業課長 秋葉 由美／担当 酒井 大生

メール:kitakoho@women.city.yokohama.jp

電話:045(910)5700／Fax:045(910)5755